



第9回 沖縄平和賞



「沖縄平和賞」とは…

「沖縄平和賞」は、平和を希求する「沖縄のこころ」を世界へ発信し、国際平和の創造に貢献することを目的として、平成13年に創設されました。沖縄と地理的・歴史的に関わりの深いアジア太平洋地域の平和の構築・維持に貢献する活動を行っている個人・団体へ贈られます。

第9回は「特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター（JVCC）」に贈賞

2018年10月23日に第9回沖縄平和賞の授賞式を行いました。JVCCは、1980年にインドシナ難民の救援を機に発足し、現在は世界11カ国で、農村における地域開発や、紛争の影響地における地域保健分野での活動、難民等への人道支援、平和構築等に取り組む国際協力NGOです。



活動の様子(カンボジアでの食品加工研修)

贈賞の理由は、長い活動歴や多角的・広域的な活動範囲、地域的な広がりにおいて、極めて優れた業績を残し、将来も安定した活動が十分に見込まれることが評価されたことによりです。また、これまで平和賞を受賞された団体は受賞後も平和貢献活動に尽くされており、沖縄平和賞の理念を世界に発信していただいております。

◆ 沖縄平和賞 歴代受賞者 ◆

- 第1回 中村哲を支援するベシヤワール会
- 第2回 特定非営利活動法人アムダ
- 第3回 沖縄・ラオス国口唇口蓋裂患者支援センター
- 第4回 特定非営利活動法人難民を助ける会
- 第5回 特定非営利活動法人シエアII 国際保健協力市民の会
- 第6回 特定非営利活動法人 シャプランニールII 市民による海外協力の会
- 第7回 特定非営利活動法人 ジャパンハート
- 第8回 特定非営利活動法人 難民支援協会
- 第9回 特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター



ワークショップの様子(陽明高)

初めての取り組みとして「平和賞次世代ワークショップ」を県内の小・中・高校で実施

今年度は授賞式に先駆け、浦添市立前田小学校、沖縄尚学高校、附属中学校、沖縄県立陽明高校で、国際的な視点で平和構築について考える「次

世代ワークショップ」をそれぞれ実施しました。チヨコレートを題材に、原料となる力カオの原産国の子供たちの現状を知り、日本からの援助が必ずしも意図したとおり役に立てられていないことを知ったうえで、自分たちが何ができるのかを考えました。

皆さまの募金が、平和の創造につながります。

平和賞受賞者には、副賞として1,000万円が贈られます。副賞は、県民の皆さまからの善意の寄付による「沖縄平和賞支援募金」が財源となっています。沖縄県平和祈念資料館や、県内スーパールの一部店頭で設置されている募金箱または、左記口座へのお振込により随時募金を受け付けておりますので、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

沖縄平和賞支援募金 振込先

- 名義人(受取人)
沖縄平和賞委員会 会長 玉城デニー
- 琉球銀行県庁出張所 普通預金 155-866
 - 沖縄銀行県庁出張所 普通預金 1255242
 - 沖縄海邦銀行県庁内出張所 普通預金 0-063-488
 - 沖縄県農業協同組合本店 普通預金 0012172
 - ゆうちょ銀行 口座番号 01750-1-61696



第9回 沖縄21世紀ビジョン

～沖縄の新たな挑戦～ 航空関連産業クラスターの形成について

1. アジアのニーズを取り込む 航空関連産業クラスター

沖縄県では、アジアにおける航空旅客需要の増加に伴って航空機の数在今后20年間で約2.7倍に増える見込まれることを踏まえ、那覇空港内滑走路側に航空機整備施設を整備し、関連する企業の誘致等、国内で初めての航空機整備(MRO: Maintenance(整備)、Repair(修理)、Overhaul(オーバーホール))を中心とした「航空関連産業クラスターの形成」に取り組んでいきます。



(MRO ASIA-PACIFICブース出展状況)

また来る平成31年1月29日から31日の間に沖縄コンベンションセンターにおいて、国際的なMROビジネス商談会である「MROアビエーションミーティング沖縄2019」が開催予定です。国内外からエアラインやMRO会社、装備品等のメーカーが集うことになっています。同商談会は、航空機整備施設の完成を機に国内初開催となり、MICE関連産業とも連携し、国内外への沖縄の魅力発信等も期待されます。

3. 今後の展開

県では航空関連産業クラスター形成を一層推進するために、アクションプランを策定し、①航空機機体整備を起点としたMRO産業の集積、②関連産業との連携による競争力強化、③人材の育成・供給機能の拡充、の3つの基本戦略に沿って関係機関と連携して取り組んでいきたいと考えています。



(航空機整備施設 外観)

2. 今年度の航空関連産業クラスター形成に向けた主な取り組みについて

海外においては、平成30年11月6日から8日までシンガポールで開催された「MRO ASIA-PACIFIC」展示会へ、国内においては同年11月28日から30日まで東京ビッグサイトで開催された「国際航空宇宙展2018東京」展示会に出展し、同クラスター形成の実現に向け、国内外での企業調査およびプロモーション活動を行いました。

問い合わせ 企業立地推進課 電話:098-866-2770 FAX:098-866-2846

広告

問い合わせ 平和援護・男女参画課 電話:098-866-2500 FAX:098-866-2589